

# 裸麦プロジェクト 2013



裸麦の栽培を通じて、現代の農業、食糧事情について学ぶ

耕作放棄地の利用を通じて畑地の持つ価値を再発見する

農的な暮らし・自給自足の楽しさを体験する

伝統食である麦みそ作りの技術を地域のお年寄りから学ぶ

## プロジェクトの概要

# 8月末日申し込み締切！！

「裸麦プロジェクト」は、増え続ける耕作放棄地を自分たちの力で開墾し、島の伝統作物である裸麦を共同で育てるプロジェクトです（佐島の畑を借りる予定です）。参加者が資金と労働力を出し合い、みんなで種まき、手入れ、収穫を行います（もちろん無農薬です）。収穫後は、麦みその作り方を島のお年寄りから学びます。（天候の関係で十分に収穫できない場合もあります。その場合は収穫できた分のできるものを作ります。）

## なぜ裸麦なの？

上島町は離島の町です。水が不足しがちな環境の中、島の先人たちが育てていたのが「裸麦」です。裸麦はほとんど水を必要とせず、雨だけでしっかりと育つ作物です。収穫した麦は、押し麦にしたり、麦みそに加工したりして、毎日の食卓に取り入れられていました。裸麦はいわば島の伝統食です。

## プロジェクト参加にあたって

「裸麦プロジェクト」は参加メンバー全員で農作業を行うプログラムです。栽培にあたって、メンバーには、割り振られた担当区画の面倒を見ることをお願いしています。水やりはほとんど必要ありませんが、特に風の強い日など、育った麦が倒れそうな時には対策や後の手入れが必要な場合があります。全員で集まる日（スケジュール参照）以外の作業はご自身の判断で行っていただきますので、予めご了承下さい。（必要な作業はお教えします。基本的には手のかからない作物なので、頻繁に作業が発生することはありません）



**参加費 1グループ 5,000円 + 味噌作り(5kg)費用(1,500円程度)**

（\*1グループ4人まで。小学生以上のお子さまは保護者の方と一緒にご参加いただけます。）

参加ご希望の方はお名前、ご住所、お電話番号を明記の上⇒までご連絡下さい！  
mail:k-jitikenkyuukai@amber.plala.or.jp  
tel:080-3174-8799（担当：古川）

\*定員 10グループ

## スケジュール(予定)

9/14(土) 8時～16時ごろ  
- 草刈り, 土起こし

11/2(土) 8時～15時ごろ  
- 畝立て, 種まき

2月上旬 - 第1回麦踏

3月下旬 - 第2回麦踏

4月下旬 - 畑の周りの草刈り

6月上旬 - 収穫, 脱穀, 乾燥

7月 - 取り込み～保存

8～9月 - 味噌作り

\*2月以降の予定については作物の成長具合、参加者の予定によって決めます。